

台風第2号及びそれに伴う前線の活発化による大雨による 被害状況等について（第14報）

※ これは速報であり、数値等は今後変わることもあります。

1 気象状況 気象庁発表

- 台風第2号が5月31日から6月2日にかけて沖縄地方にかなり接近した。台風により、沖縄・奄美では大雨となった所があり、非常に強い風が吹いて、海上は猛烈なしけとなった。
- 梅雨前線が1日から3日午前中にかけて本州付近に停滞した。前線に向かって台風周辺の非常に暖かく湿った空気が流れ込んだため、2日には前線の活動が活発になった。
- 西日本から東日本の太平洋側を中心に大雨となり、高知県、和歌山県、奈良県、三重県、愛知県、静岡県で線状降水帯が発生した。1時間に80ミリ以上の猛烈な雨が降り、1時間降水量が観測史上1位の値を更新した地点があった。また、降り始めからの雨量は東海地方で500ミリを超えたほか、四国地方、近畿地方、関東地方でも400ミリを超え、平年の6月の月降水量の2倍を超えた地点があった。

2 体制等

- 警戒体制：気象庁
- 注意体制：本省、関東地整、国総研、地理院

3 一般被害情報（消防庁 HP 6/26 17:00 時点）

○人的被害

- ・死者6人（静岡2、愛知1、和歌山2、沖縄1）
- ・行方不明者2人（神奈川1、和歌山1）
- ・重傷5人（神奈川2、山梨2、和歌山1）

○住家被害

- ・全壊16棟（茨城1、静岡6、愛知県3、奈良1、和歌山5）
- ・半壊487棟（茨城326、静岡9、愛知125、奈良1、和歌山26）
- ・床上浸水2,192棟（茨城31、埼玉790、千葉3、静岡160、愛知359、三重6、奈良4、和歌山838、高知1）

4 被害情報等

(1) 河川（8/7 12:00 時点）

28水系44河川にて氾濫。

○国管理河川（3水系3河川）

- ・大和川水系大和川で溢水に伴う道路の冠水、那賀川水系桑野川で無堤

部の田畑の冠水、豊川水系豊川で霞堤部の浸水を確認(浸水解消)。

- ・その他、内水被害については調査中。

○都道府県管理河川 (9 都府県 27 水系 41 河川)

- ・愛知県管理の豊川水系善光寺川では、流入先の豊川放水路の水位上昇に伴い氾濫が発生し、大規模な浸水被害が発生(浸水解消)。
- ・静岡県管理の太田川水系敷地川において、昨年の災害からの仮復旧のための大型土のうが流出・決壊し、浸水被害が発生(浸水解消、応急復旧済み)。
- ・その他、内水被害等については調査中。

(2) ダム

○洪水調節(事前放流を含む)を実施 158 ダム

158 ダムのうち、事前放流の基準に達したダム 116 ダム

- ・事前放流を実施 55 ダム(うち、利水ダム 26)
- ・すでに事前放流の容量を確保 61 ダム(うち、利水ダム 42)

(3) 砂防

○土砂災害(8/7 7:30 時点)

- ・321 件 (福島県 2、千葉県 11、神奈川県 29、石川県 1、山梨県 1、長野県 6、岐阜県 6、静岡県 53、愛知県 41、三重県 4、滋賀県 1、大阪府 12、兵庫県 3、奈良県 6、和歌山県 127、徳島県 2、高知県 14、宮崎県 2)

人的被害 死者 1 名(静岡県(浜松市) 1)

負傷者 1 名(静岡県(浜松市) 1)

人家被害 全壊 9 戸(静岡県 3、愛知県 1、和歌山県 5)

一部損壊 77 戸(千葉県 3、神奈川県 1、長野県 2、静岡県 9、愛知県 3、大阪府 6、奈良県 3、兵庫県 1、和歌山県 47、高知県 2)

○土砂災害警戒情報

22 都府県 270 市区町村に発表

(福島県、茨城県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、徳島県、愛媛県、高知県、宮崎県)

※全て解除済み

(4) 道路(8/7 13:00 時点)

○高速道路

被災による通行止め：なし

雨量基準超過等による通行止め：なし

○有料道路

被災による通行止め：なし

雨量基準超過等による通行止め：なし

○直轄国道

被災による通行止め：なし

雨量基準超過等による通行止め：なし

○補助国道

被災等による通行止め：2 路線 3 区間

国道 152 号（静岡県浜松市）：法面崩落

国道 473 号（静岡県川根本町）：土砂流入

国道 473 号（愛知県岡崎市）：道路損壊

○都道府県道等

被災等による通行止め：9 府県 37 区間

長野県 3 区間（法面崩壊 1、土砂流出 2）

岐阜県 3 区間（路肩崩壊 1、路面陥没 1、法面崩落 1）

静岡県 13 区間（土砂崩れ 1、法面崩落 3、
路肩崩壊 7、路面陥没 1、道路損壊 1）

愛知県 8 区間（土砂崩れ 5、路肩崩壊 1、落石 1、道路損壊 2）

三重県 2 区間（法面崩壊 1、路肩崩壊 1）

京都府 1 区間（土砂崩れ 1）

和歌山県 5 区間（土砂崩れ 3、路肩崩壊 1、路面陥没 1）

愛媛県 1 区間（路肩崩壊 1）

高知県 1 区間（路肩崩壊 1）

(5) 鉄道

<新幹線>

【運転を見合せている路線】：なし

【今後、運転を見合わせる予定の路線】：なし

<在来線>

【運転を見合せている路線】：なし

【今後、運転を見合わせる予定の路線】：なし

(6) 航空

○運航に支障となる空港施設等の被害情報なし

○関西国際空港において、約 980 名の旅客がターミナルビルに滞留。

→鉄道運転再開とともに解消。(6/3)

○運航への影響

1 日 欠航便 504 便（ANA112 便、JAL96 便、その他 296 便）

2 日 欠航便 380 便（ANA77 便、JAL126 便、その他 177 便）

3 日 欠航便 11 便（ANA7 便、その他 4 便）

(7) 海事

- ・ 運休、一部運休なし
- ・ 施設被害なし

(8) 自動車 (8/7 12:00 時点)

○運休状況等

- ・ 高速バス：運休、一部運休なし
- ・ 路線バス：運休なし、6 事業者 9 路線一部運休

○施設被害

- ・ 検査場：1 施設（軽自動車検査協会 練馬支所）において浸水（応急復旧済み）
- ・ トラック事業者（静岡県内）：車両故障等 2 社、営業所施設等浸水被害 3 社

○帰宅困難者対応

- ・ 6 月 2 日深夜、関西国際空港ターミナル内に多数の滞留者が発生したことから、関西空港リムジン バス等運営協議会がバス 50 台の追加投入を実施。（梅田駅まで 20～30 分ごとに発車）
- ・ さらに梅田駅で降車した旅客の最終目的地への輸送を確保するためのタクシー集中配車を実施。

(9) 港湾

○施設被害

- ・ 以下の港で流木や河川からの土砂の流入を確認。

【復旧対応中】

静岡県 清水港、田子の浦港、沼津港海岸
和歌山県 由良港、湯浅広港

【復旧完了】

愛知県 伊良湖港
高知県 高知港浦戸地区

- ・ 湯浅広港では、一部利用に支障あり。その他港湾については、利用に支障なし。

(10) 観光

- ・ 愛知県の中学校の修学旅行生が大雨の影響により東京駅で待機中、体調不良により 40 名余が搬送。特に命の別条なし。6/2 発生、全員帰宅済み。
- ・ 愛知県蒲郡市の宿泊施設 1 軒で山からの湧き水流入による浸水被害。
※現在は復旧し、通常営業中

(11) 下水道

- 静岡県浜松市：汚水中継ポンプ場 1 箇所が浸水（応急復旧済み）
- 静岡県沼津市：雨水ポンプ場 1 箇所が浸水（応急復旧済み）

(12) 公園・都市

- 都市公園：37 施設被災
（茨城県 1、岐阜県 1、静岡県 1、愛知県 3、大阪府 10、奈良県 4、和歌山県 3、愛媛県 1、高知県 1、静岡市 1、名古屋市 11）
- 都市排水施設等：6 施設被災（大阪府 5、和歌山県 1）

(13) 物流施設（8/7 13:00 時点）

- 愛知県の営業倉庫 1 棟において浸水（復旧作業完了。）
- 静岡県の営業倉庫 4 棟において雨漏り（影響なく営業中。）
- 大阪府の営業倉庫 1 棟において雨漏り（影響なく営業中。）

(14) 公営住宅

- 3 団地で床上浸水（和歌山県）

(15) 海岸

- ・蒲郡海岸（愛知県管理）：護岸の崩落（1 箇所）
- ※6/15 16:00 応急復旧完了

5 国土交通省の対応

(1) 災害対策本部会議等

- 国土交通省災害対策連絡調整会議（6/1、6/2）

(2) 記者会見

- 合同記者会見（近畿地整・气象台 6/2 15:00）

(3) ホットライン構築状況

関東、中部、近畿、四国の 212 市区町村とホットラインを構築

（茨城県 19、埼玉県 6、千葉県 13、東京都 1、神奈川県 5、長野県 32、岐阜県 12、静岡県 30、愛知県 13、三重県 16、大阪府 6、兵庫県 1、奈良県 13、和歌山県 9、和歌山県 9、三重県 1、香川県 10、愛媛県 3、高知県 11）

(4) TEC-FORCE 等（のべ 142 人・日、日最大 45 人 6/8）

- ヘリコプターによる被害状況調査

- ・防災ヘリ（あおぞら号） 東京都、埼玉県を調査 6/3
茨城県、埼玉県を調査 6/4
- ・防災ヘリ（ほくりく号、民間ヘリ） 愛知県、静岡県、長野県を調査 6/3
- ・防災ヘリ（おりづる号） 和歌山県、奈良県を調査 6/3
- ・防災ヘリ（愛らんど号） 徳島県、高知県、愛媛県を調査 6/3

(5) 災害対策用機械等の出動（のべ 254 台・日、日最大 72 台 6/3）

(6) 広域冠水への対応

- ・ 埼玉県越谷市、茨城県取手市では、6/3、4 に防災ヘリから浸水範囲の調査を実施。
- ・ 愛知県豊川市では、6/3 に防災ヘリから浸水範囲を調査するとともに、排水ポンプ車 4 台派遣し、排水作業を実施。また、豊橋市では、6/3 に TEC-FORCE4 名派遣し技術支援等を実施するとともに、排水ポンプ車 3 台を派遣し、排水作業を実施。

6 気象庁の対応

○気象庁では気象情報等を適時に発表し、報道機関を通じて警戒の呼びかけを実施。

○各地の気象台は、警報等を適時に発表するとともに、JETT（気象庁防災対応支援チーム）の派遣（のべ 54 人・日）やホットライン等により、警戒を要する自治体等に今後の見通しについて解説を実施。

7 海上保安庁の対応

当庁施設等の被害状況

○船艇・航空機 被害無し

○灯台等

三河港蒲郡第十号灯浮標（愛知県蒲郡市）消灯（6/5 14:20 復旧済）

8 国土技術政策総合研究所・（国研）土木研究所の対応

○大阪府柏原市内の国道 25 号法面崩落現場調査に砂防の専門職員を派遣（6/3：国総研 1 名）

○東京都町田市内の国道 16 号八王子 BP 法面崩落現場調査に道路構造物の専門職員を派遣（6/3：国総研 2 名、土研 2 名）

○和歌山県紀の川市内の地すべり現場調査に、和歌山県の要請（水管理・国土保全局砂防部経由）を受け、砂防の専門職員を派遣（6/8：国総研 1 名）

問合先：水管理・国土保全局防災課災害対策室 小林
代表：03-5253-8111 内線35-822
直通：03-5253-8461